

# 第15回

## 作品募集!!

# 今治エコライフコンテスト

応募締切：令和6年1月18日（木）

家庭や地域、学校、職場などで行う、節電・省エネ・リサイクルなど、地球環境にやさしい取り組みやアイデアを募集します。

応募者全員に参加記念品を贈呈します。

桜井海岸の白砂青松保存に向けた廃棄松葉の有効利用

生活で廃棄しているものを活用して、暮らしに役立てる。

地球温暖化を止めよう！

愛媛県立今治東中等教育学校

桜井海岸の白砂青松保存に向けた廃棄松葉の有効利用

歴史的景観として国の指定を受けている桜井海岸の白砂青松を守るためには清掃が不可欠です。

他県に、松林の清掃で出る大量の廃棄松葉をバイオ燃料として有効利用する事例があることを知り、環境教育を兼ねた地域貢献活動の一環として取り組むことにしました。

クラウドファンディングを利用して、県内外の多くの方から50万円を超える多くの支援をいただき、バイオ燃料づくりに不可欠なペレット製造機と乾燥機を7月に購入しました。バイオ燃料づくりにマニュアルがなく、試行錯誤の連続でしたが、9月には安定してバイオ燃料が作れるようになりました。

地域の方へのお披露目の機会として、バイオ燃料を使ったプチBBQを志島ヶ原海岸で行いました。現在は、できるだけ多くの方にバイオ燃料を利用していただきたいと考え、積極的に各種イベントに参加して、この活動のPRに努めています。今後は、バイオ燃料の性能評価と廃棄松葉の新たな利用方法の検討を行いたいと思います。



廃棄松葉のバイオ燃料づくり活動についてご報告いただきました。

生活で廃棄しているものを活用して、暮らしに役立てる。

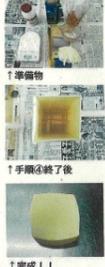
【実践内容】  
廃油石鹸作り。

【実践理由】  
「料理で廃棄されているもの」に注目し、廃油について考えた。調べると、廃油から石鹸が作れるとわかり実践してみた。

【廃油石鹸とは】  
洗濯の部分洗いや、靴を洗ったり、掃除に使ったり、油汚れに強いエコな石鹸。

【材料、道具】  
牛乳パック 1個 苛性ソーダ 45g 廃油 300g 水 100cc はかり 計量カップ かき混ぜる棒 安全のためマスク、ゴム手袋 換気のできる環境。

【作り方】  
①材料を計量する  
水100cc、苛性ソーダ45g、廃油300cc。  
②牛乳パックに苛性ソーダを入れ、水をゆっくりに注ぎ、混ぜる。  
（熱くなり、ガスが発生するため注意）  
③苛性ソーダが溶けたら廃油をゆっくりに注ぐ。  
④マヨネーズくらいの固さになるまでしっかり混ぜる。  
⑤牛乳パックの口をホチキスでとめて、4日くらい保管。  
⑥牛乳パックを外から握ってみて、粘土くらいの固さになったらパックから取り出して、好きな大きさに切る。  
⑦風通しの良い日陰で、二ヶ月くらい置かせ、石鹸の硬さになると完成！



廃油（料理油）を石鹸に、米ぬかを掃除アイテムにリメイクするアイデアをご報告いただきました。

生活で廃棄しているものを活用して、暮らしに役立てる。

【実践内容】  
米ぬかを利用して茶洗をのける、掃除をする。

【実践理由】  
「料理で廃棄されているもの」に注目し、米ぬかについて考えた。調べると、米ぬかで茶洗をのけたり、フローリングや畳の掃除ができるとわかり実践してみた。

●米ぬかで茶洗をのける

【手順】  
排水口ネットに米ぬかを入れ、コップなどをスポンジで洗う時と同じように洗う。



①洗う前  
②洗った後

●米ぬかで掃除をする

【手順】  
まず、「ぬか塗」を作る。作り方は、米ぬかをガーゼや綿の薄いハンカチ、ティッシュなどで包み輪ゴムで縛る。  
フローリングの掃除は、固く絞った濡れ雑巾にぬか塗を含み、床拭きする。米ぬかの塗分がフローリングの汚れを落とし、ワックス効果も得られる。  
畳の掃除は、掃除機をかけた後ぬか塗を優しく拭いていく。米ぬかの油分が畳に染み込み、つやが出たり汚れがつきにくくなる。

地球温暖化を止めよう!

～取り組みもうと思った理由～

ニュースで地球温暖化のニュースが流れていて、国を見て、このまま豊かな生活を続けると自然がなくなってしまうと気が付いた。

①地球温暖化によって起こる自然環境の心配  
②地球温暖化をストップさせるには自分たちができることを考える

③自分たちができることを考える  
④自分たちができることを考える

⑤自分たちができることを考える  
⑥自分たちができることを考える

⑦自分たちができることを考える  
⑧自分たちができることを考える

⑨自分たちができることを考える  
⑩自分たちができることを考える



地球温暖化による影響と、家庭でできる取り組みをご報告いただきました。

※これらの写真は、昨年度の入賞作品です。

応募対象者

●今治市内に在住、通勤または通学の方（個人、家族、学校・企業・地域などのグループや団体など）

応募期間

●令和5年7月5日（水）～令和6年1月18日（木）まで

応募内容

●節電・省エネ活動、ごみ減量活動や地域での3R（リユース、リデュース、リサイクル）活動などの環境にやさしいアイデアや取り組みを募集します。（実際に取り組みを行っていないものでも構いません。）

アイデアの例：エコな暮らしの心がけ（エコドライブ、エコ通勤、エコクッキング）  
節電アイデア（我が家の節電術、グリーンカーテン、家具の置き方と節電）  
節水アイデア（お風呂の残り湯活用、雨の日の洗車）  
ごみの減量（衣食住のリサイクル、生ゴミの堆肥づくり、使用済みの紙や包装紙などの再利用法）

取り組みの例：芝生や花の植栽活動、会社などでの節電・節水・CO2削減努力

賞

●入賞者には賞状と賞品が贈られます。応募された方全員に参加記念品があります。※賞品は年度により異なります。

令和4年度賞品例：(最優秀賞)スマートウォッチ (優秀賞)空気清浄機 (奨励賞)モバイルソーラー充電器

応募方法

●応募用紙に必要事項を記入の上、郵送、ファックス、Eメール、または直接、提出してください。（当日消印有効）

資料や写真などがあれば併せて提出してください。

応募要項及び応募用紙は、環境政策課のホームページからダウンロードできます。また、本庁環境政策課でも配布します。応募用紙及び資料などは返却いたしませんので、ご了承ください。

【応募先・お問い合わせ先】  
今治市役所 環境政策課  
TEL (0898)36-1535 (直通)  
Eメール kankyou@imabari-city.jp

〒794-8511 今治市別宮町一丁目4-1  
FAX (0898)24-7530  
ホームページ [https://www.city.imabari.ehime.jp/kankyou/eco\\_contest/](https://www.city.imabari.ehime.jp/kankyou/eco_contest/)

